



初級検定の方法と講習について

まず、既定の項目毎に講師が講習を行い、その後理解して実施できるかを検定する。その上で、減点項目について減点する。(改定、2010. 6. 7)

レスキュー技術検定チェックシート

- ◎良い (100点、教わらなくても正しく素早く出来る、あるいは装備している。)
- まあ良い (75点、教わらなくてもなんとか出来る、あるいは正しい装備品に近い。)
- △要練習 (50点、教わってようやく出来る、あるいは正しい装備品とはいえない。)
- ▲要指導 (25点、指導者がついていてようやく出来る、正しい装備をしていない。)
- ×ダメ (0点、教わっても出来ない、あるいは装備していない。)

平成 年 月 日、場所 検定記入者

岩場でのレスキュー技術検定・初級				
氏名→				
装備について持っているか				
スリング類				
スターティックロープ (7mm、9m)				
デッセンダー (8環、ルベルソ)				
アッセンダー				
その他 (ナイフ、ハンマー、等)				
レスキューに必要なロープの結びと使い方				
半マスト結び				
仮固定の結び (ミュールノット+オーバーハンド)				
固定の結び (8の字、一重留め結び、マスト結び)				
フリクションヒッチ (マッシュャー、バルドタン、フレンチ、プルージック)				
フリクションヒッチ回収技術 (Kシステム、中田システム、シャント)				
支点設置技術				
流動分散荷重の設置				
固定分散荷重の設置				
支点構築材料の強度を考慮して設置技術※				
荷重方向とスリング角度の技術				
(新) アジャスト可能なスリングの使い方				
結び目の通過技術				
懸垂下降中の結び目通過				
吊り降ろし時に支点での結び目通過				
仮り固定技術				

支点での仮固定				
(新) リード確保時の仮固定からの脱出				
懸垂下降時の仮固定				
テラスからの怪我人の降ろし技術(75度程度の斜面)				
※必修講習；確保を解除して、補助しながら歩いてのカウンターラッペル、採点なし。				
※必修講習；背負ってのカウンターラッペル、採点なし。				
補助者のロープ操作による背負い降ろし				
(新) 懸垂下降での二人降り(カウンターではない)				
怪我人の引き上げ技術(75度程度の斜面)				
1/3システムでの引き上げ				
1/5システムでの引き上げ(補助ロープ使用方式)				
※講習項目、1/7のシステムでの引き上げ技術、採点なし。				
懸垂下降失敗者の救助				
※講習項目、懸垂下降失敗者を救助する技術、別ロープによる。採点なし				
固定ロープの張り方				
(新) 動滑車を用いて緊張する方法				
(新) 回収を考慮した緊張方法				
自己脱出技術(90度未満の斜面)				
フリクションヒッチのみを用いた場合				
器具を使用した場合				
怪我人の処置、搬送技術				
骨折の処置+止血				
ザック担架、(※ロープ担架は講習とする)				
背負い搬送(ロープ、ザック)				
合計点				
平均点				
合 否				

検定員の講評
